



令和2年6月定例会

今定例会は、6月8日（月）から6月25日（木）までの18日間の会期で開かれました。市長から提出された議案28件、報告6件、諮詢1件をすべて可決・承認・答申し、請願1件も採択されました。また、議会提出議案5件もすべて可決されました。

主な内容をピックアップして紹介します。

※金額は、1万円未満を切り捨てて表示

令和2年度能美市一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策に1億1,715万円を追加

令和2年度能美市一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億800万円を追加し、予算の総額は279億3,700万円となりました。

新型コロナウイルス感染症対策の強化として、「安全安心対策」「家計対策」「経済対策」を3つの柱とした予算が追加されました。

安全安心対策（254万円）

- ✓ 感染症対策のための寄附金を活用し、マスクや防護服、超音波式噴霧器を整備
- ✓ 学校再開後的小学校1年生を対象に、算数を中心とした授業を元教員等で支援

家計対策（4,661万円）

- ✓ 一定所得額以下のひとり親家庭等や収入が減少したひとり親家庭等の対象者に対して、国や市独自の給付金を支給

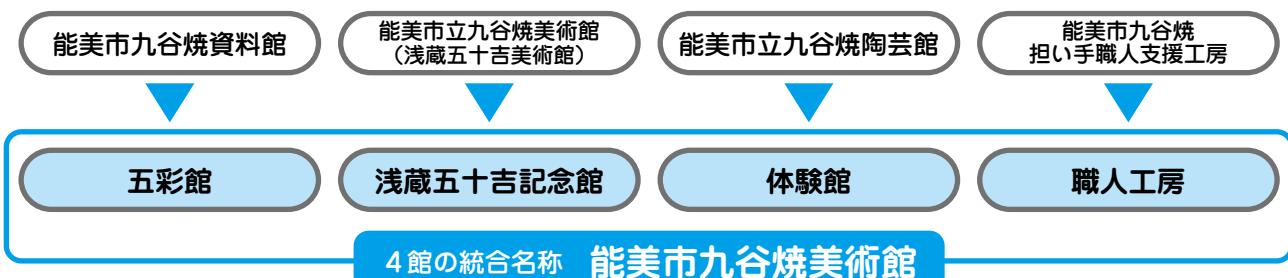
経済対策（6,800万円）

- ✓ 3密回避に取り組む事業者や顧客と対面型の営業を行うサービス事業者等の対象事業者に対して、補助金または給付金を支給
- ✓ 売上が減少している市内施設・店舗で使える「のみ応援特典券」を広報のみ7月号の紙面に印刷して2枚配布。1枚につき、購入金額の50%（最大2,000円）が割引となる。
- ✓ 地場産品を新たに「のみブランド」として認証する制度を創設し、売上が落ち込む事業者を支援

能美市立九谷焼陶芸館条例等の一部を改正する条例

市制15周年を記念して九谷陶芸村の4施設が新名称に

市制15周年を記念して、能美市の九谷焼文化の象徴で、市民や観光客の親しみの場でもある、九谷陶芸村の4つの公共施設の名称が新しくなります。また、4施設の統合名称を「能美市九谷焼美術館」とし、九谷焼の魅力をより分かりやすく伝え、さらなる交流人口の拡大を図ります。



（お詫びと訂正）

能美市議会だより第66号の表紙について、掲載写真の投稿者名に誤りがございました。
正しくは「そうちゅんさん」→「EGAさん」、「EGAさん」→「そうちゅんさん」です。
お詫びして訂正します。

